

令和4年度秋季特別展覧会を開催します 町人と百姓の江戸時代～私たちの歴史がここにある～

八代市立博物館未来の森ミュージアムでは、八代城築城 400 年を記念し、八代城の周辺に生きた人々の姿に焦点をあてた秋季特別展覧会を開催します。

この展覧会では、八代の歴史と文化を日本の文化史全体の流れで追いながら、熊本県内に残る古文書、絵画などの諸資料によって八代に生きた町人と百姓の活動を紹介します。

1. 展覧会 八代城築城400年記念・令和4年度秋季特別展覧会・八代の歴史と文化31「町人と百姓の江戸時代～私たちの歴史がここにある～」
2. 会 期 令和4年10月21日(金)～11月27日(日)
3. 会 場 八代市立博物館未来の森ミュージアム特別展示室・第二常設展示室
(八代市西松江城町12番35号 0965-34-5555)
4. 主 催 八代市立博物館未来の森ミュージアム・八代市・熊本日日新聞社
5. 観覧料 一般800円 高大生500円 中学生以下は無料 ※11月3日(祝)は無料公開
6. 内 容

永青文庫や松井文庫、八代市内個人蔵の古文書、絵画など 57点を展示

- ① 八代を描いた絵画や絵図・・・「天保肥後国絵図控」(館蔵)、「八代城郭全図」「八代町図」「八代城図」(松井文庫蔵)、「八代遠望図屏風」
- ② 八代城下や球磨川を描いた絵画・・・「八代之図」(肥後銀行蔵)、「領内名勝図巻 球磨川筋」(永青文庫蔵、熊本県指定重要文化財) ※いずれも八代で初公開
- ③ 町人関係資料・・・別当任命書付、売仕切状、借金証文、藩札、平岡武八像(館蔵)
- ④ 百姓関係資料・・・農耕絵巻、種山手永惣庄屋申上覚、惣庄屋遠山弥二兵衛写真等

※所蔵元の記載がないものは個人蔵

7. 関連イベント(特別講演会) (詳しくはチラシ参照)

- ①10月29日(土)「町人と百姓の江戸時代」 講師:本館学芸員
- ②11月5日(土)「江戸時代における戦争と平和一国境の城、庄屋、村の武力一」
講師:稲葉継陽氏(熊本大学永青文庫研究センター教授)
- ③11月12日(土)「八代・葦北の惣庄屋と在御家人」
講師:今村直樹氏(熊本大学永青文庫研究センター准教授)

問合せ 市立博物館未来の森ミュージアム 学芸係 担当:林
TEL 0965-34-5555

八代城築城400年記念

令和4年度秋季特別展覧会

八代の歴史と文化 31

町人と百姓の江戸時代

私たちの歴史がここにある



2022年

10月21日(金) - 11月27日(日)

- 開館時間 9時～17時(ただし入館は16時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
- 観覧料 一般800円(640円) 高大生500円(400円) ※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下、障がい者手帳などをご提示の方は無料
※11月3日(木・祝)文化の日は無料開館
- 主催 八代市立博物館未来の森ミュージアム・八代市・熊本日日新聞社
- 企画協力 熊本大学永青文庫研究センター

特別講演会 各回共 14時～15時30分 / 博物館講義室にて / 聴講無料 / 定員30名

- ①10月29日(土) 演題「町人と百姓の江戸時代」講師 林 千寿(当館学芸員)
- ②11月 5日(土) 演題「江戸時代における戦争と平和 一國境の城、庄屋、村の武力―」
講師 稲葉 継陽氏(熊本大学永青文庫研究センター教授)
- ③11月12日(土) 演題「八代・葦北の惣庄屋と在御家人」講師 今村 直樹氏(熊本大学永青文庫研究センター准教授)

※電話による事前申込が必要です。10月3日(月) 9時～受付開始。定員に達し次第締切。お問合せ:八代市立博物館(0965-34-5555)

八代市立博物館未来の森ミュージアム

新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで実施します。ご来館の際は、マスク着用など感染防止対策にご協力ください。入館人数が上限に達した場合は、入場を制限することがあります。



町人と百姓の江戸時代 ~私たちの歴史がここにある~

町人・百姓というと、武士に支配される弱者のイメージを持たれる方が多いかもしれません。しかし、実際の彼らは、自分の才覚で豊かになろうとする自律性を有し、たくましく生きていました。

江戸時代中期(18世紀)、八代地域には、5千人あまりの町人と4万7千人あまりの百姓が暮らしていました。八代城下に住む町人は、港町の利点を生かして廻船業などの商売を行い、地域に富をもたらしました。村に住む百姓は、さまざまな農作物を生産したり、造酒業などの商売に挑戦したりして、自らの生活を豊かにしました。この展覧会では、熊本県内に残る古文書、絵画などの諸資料から、八代地域の町と村、そこに暮らした人々の活動を紹介します。生き生きとした町人・百姓像を提示してみたいと思います。



八代城二階櫓から見渡した八代城下の風景を描く

八代之図(八代櫓より眺望之景) 江戸時代後期(19世紀) 肥後銀行所蔵



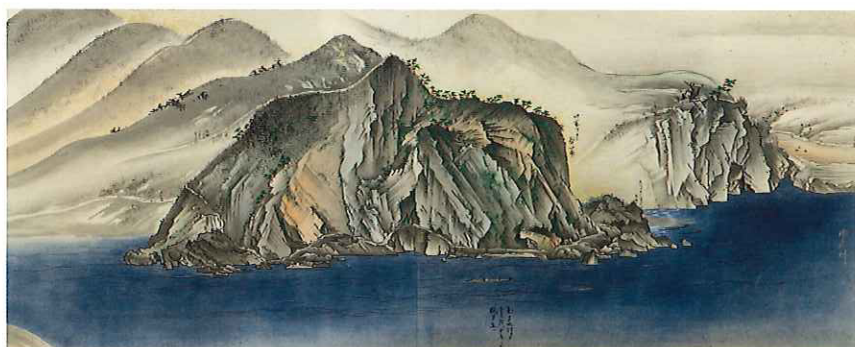
港を往来するための通行手形

御領内渡海積荷船札
江戸時代中期 元禄11年(1698年)
個人蔵



商売の免許鑑札

商札
江戸時代後期 天保2年(1831年)
個人蔵 八代市立博物館寄託



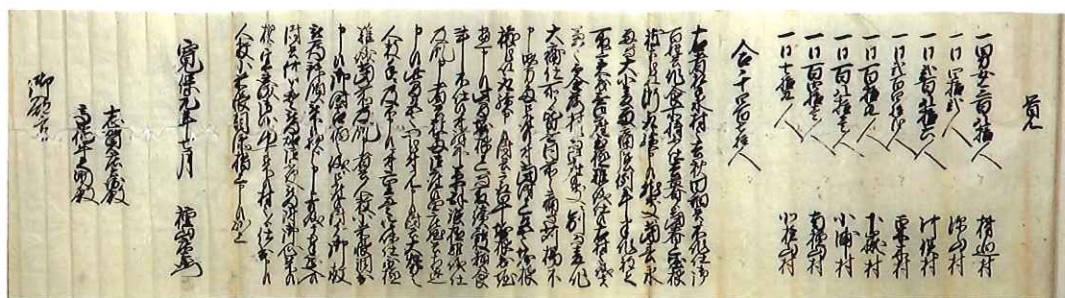
人々の生活を支えた球磨川を描く

領内名勝図巻(球磨川筋) 熊本県指定重要文化財 矢野良勝筆 江戸時代中期 寛政5年(1793年) 永青文庫所蔵 熊本県立美術館寄託



町人どうしの取引で使用された手形

金百両預
江戸時代後期(19世紀)
個人蔵 八代市立博物館寄託



惣庄屋が藩に提出した生活困窮者の救済を求める陳情書

種山手永惣庄屋申上覚 江戸時代中期 寛保元年(1741年) 熊本大学附属図書館所蔵「松井家文書」

【交通のご案内】

- JR** 鹿児島本線・肥薩おれんじ鉄道八代駅下車3km
九州新幹線新八代駅下車6km
- バス** 八代駅・新八代駅西口から「検察庁・法務局・市博物館前」
「北荒神町福祉センター前」八代市役所前いずれかのバス停下車
- 車** 八代ICから八代港線に入り、田中西町交差点を左折(南下)
松浜軒前交差点を右折す ※大型バス4台、普通車40台駐車可



八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555 FAX0965-33-9200
博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>